

マンションを100年以上使っていくために今やるべきこと ～ すすき野住宅の取組から考える団地の未来 ～

オンライン・
セミナー

2021年

2/10 (水)

18:00～19:30

講師：小柴 健一

団地管理組合法人すすき野住宅
2019年度理事長

1961年に日本で初めて民間分譲マンションが販売されて以来、50年以上が経過しています。高経年マンションは現在もこれからも増え続けていく中で、マンションの建替も思うように進まず、マンションを長く使い続けていくためには、ただ住み続けるだけではなく、色々な取り組みをしていかなければいけない状況になっています。

現在築46年のすすき野住宅という団地では、2018年度から横浜市
の支援事業を利用して団地の未来のマスタープラン作りを進めています。
2019年度からは産官学連携の「リビングラボ方式」での団地再生もス
タートしました。また、管理組合では実施が困難な事業性のある活動を行
うための一般社団法人を立ち上げ、活動を始めています。

建物の修繕・改良においては、今年度の環境省の補助金制度を活用して
アルミサッシの改修を行っています。

本セミナーでは、すすき野住宅で団地再生に継続して関わってこられて
きた前理事長の小柴氏に、すすき野住宅の団地再生の取組内容や課題につ
いて、語って頂きます。



受講方法：Web 会議ツール Zoom 使用（ご自宅・勤務先などからお気軽に参加できます。）

受講料：無料

主催：（公社）日本建築家協会 関東甲信越支部 メンテナンス部会

申込み：下記の参加申込書にご記入のうえ、2月5日（金）までに、「セミナー申込フォーム」
から申込をお願いします。

<https://www.jia-kanto.org/mente/form/>

※開催2日前までに参加方法をメールにてご案内いたします。

お申込みをされて、参加方法が届かない場合は、メールにてご連絡ください。

日本建築家協会 関東甲信越支部（担当：菊地）mail：rkikuchi@jia.or.jp

東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館 TEL:03-3408-8291